

# 予算編成過程の透明化(見える化)について

毎年度の当初予算編成に関しては、予算編成作業開始時に「予算編成方針」を、また、予算案を作成した時点で「予算案(予算説明資料等)」及び「予算内示資料」をそれぞれ公表してきた。

今般、市民への説明責任を果たすことを念頭に置き、市政に対する理解と信頼をより一層深めていただくことを目的とし、平成23年度の当初予算編成について、行政情報の透明化(予算編成過程の「見える化」)を図ることとし、次の事項(★印は新たな取組み)を順次公表することとする。

なお、公表手法は、市 HP に掲載することによるものとする。

## ★(1) 予算編成の考え方(9月)

**H22.9.15 総務委員会、H22.9.27 全員協議会**

当初予算編成に係る財源の配分や基本的事項等の考え方等を示す。

## (2) 予算編成方針(10月)

**H22.10.18 全員協議会**

当初予算編成にあたっての全体的な取り組み方針及びシーリング値を含めた概算での財源の配分等を示す。

## ★(3) 事業の事後評価(内部評価)

### と公開討論会(外部評価)の開催(11月)

**H22.11.27 開催**

平成 21 年度事業について、総合計画の各施策体系に基づき事後評価(内部評価)を行う。  
事後評価を行った事業の中で、特に重要なテーマ(安心の医療体制の強化、子育て環境の充実、公共施設の有効活用)の主要な事業について、事業の実効性や有効性を市民目線で評価していただく公開討論会(外部評価)を開催する。

## ★(4) (3)を踏まえた予算要求(12月)

**H22.12.20 全員協議会**

(3)の事後評価及び公開討論会での意見を踏まえて、平成 23 年度当初予算要求を行うとともに、公開討論の対象とした事業について、その概要を示す。

・別紙1により、予算要求から最終予算案作成までの過程を下表のとおり、市 HP で公表するとともに、意見募集を行う。

公表(市 HP)と意見募集のスケジュール

	公表日	意見募集期間
H22.12 月(要求時点)	12/20 頃	12/21~1/7
H23.1 月(調整後)	1/28	1/28~2/7
H23.2 月(最終予算案)	2/10	2/11~2/24

## (5) 予算案の発表(3月)

最終予算案を予算内示資料と併せて示す。

(別紙)

## 平成 23 年度当初予算編成の考え方

### (1) 財源の配分及び基本的事項等

- ① 総合計画の中期実施計画に掲げた最重点施策及び重点施策については、それぞれ「**最重点施策推進枠**」及び「**重点施策推進枠**」として所要の一般財源を確保する。
- ② 総合計画の中期実施計画の中で、特に新規展開又は拡充すべき事業に係る「**政策課題推進枠(仮称)**」を設け、一定の一般財源を確保する。
- ③ 義務的経費は、中期財政計画に基づき所要の一般財源を確保する。
- ④ 上記以外の経費は政策経費・管理経費に区分し、債務負担行為設定済事業費、長期継続契約に基づく経費などを除き、部局ごとにシーリング(予算要求の上限額)を設定する。
- ⑤ 予算編成は、一層の事業の厳選・経費の抑制を図ることから財政担当において一件(事業)ごとに査定を行う方式を継続する。

### (2) 中期財政計画(数値目標)に基づく財政健全化ルールの実践

- ① **財政調整基金**は、「平成 23 年度末残高見込みが **15 億円**」を下回るような取崩しはしない。
- ② **市債**の借入額は、「平成 23 年度 **3,738 百万円**」を上限とする。